

# 議会広報

## かみいち

vol.9



上市中学校体育大会

### 目次

9月定例会の要点	.....P2
常任委員会報告	.....P3
追跡レポート・何これ上市	.....P4
一般質問(7名)	.....P5

政治に対する関心度	.....P12
視点	.....P13
視察報告	.....P14
町民の声・お知らせ	.....P16



発行  
上市町議会 2016年10月

編集  
議会広報特別委員会

# KAMIICHI

## 平成28年9月定例会の審議の要点

# 在宅療養支援強化 40歳 ダブル成人式 移住交流促進 トレーニングジム活用 富山健康科学専門学校

平成28年度一般会計補正予算  
97,458千円を追加

総額 **96億8177万円**

平成28年9月定例会は、9月5日から15日までの11日間にわたり開かれ、補正予算、条例一部改正、町道路線認定、平成27年度一般会計、特別会計及び水道事業会計、病院事業会計の歳入歳出決算認定10件の議案について審議を行った。議案はすべて原案のとおり可決及び認定した。

最終日に、9月30日任期満了となる教育委員の再任案件が追加提案され、再任に同意した。

一般質問は7名の議員が町政全般にわたり活発な議論を展開した。（5ページから11ページ）

平成28年度補正予算など  
議案第60号～77号

- ◆ダブル成人式  
40才で2回目の成人式を上市町で  
移住交流促進を首都圏でイベン  
ト開催
- ◆富山健康科学専門学校  
20歳から40歳代の町出身者対象  
トレーニングジム一般開放再開  
会員登録が必要
- ◆地方創生インターンシップ事業  
大学生22名グループに分かれて  
3泊4日滞在  
町の隠れた魅力の発掘と、課題  
解決策を提案
- ◆町道認定  
4路線
- ◆事業移管  
上市町訪問看護ステーション  
中新川広域行政事務組合へ  
平成28年10月1日開始
- ◆条例改正  
63号～65号
- ◆かみいち総合病院  
在宅療養支援強化  
一般病棟159床→148床  
精神病棟60床→51床  
平成28年10月1日開始
- ◆平成27年度決算認定10件
- ◆上市教育委員再任同意  
廣田眞理子氏  
堀田基文氏

## 平成28年9月定例会 議決結果一覧表

議案番号	件名	結果
議案第60号	平成28年度上市町一般会計補正予算(第2号)	可決
議案第61号	平成28年度上市町水道事業会計補正予算(第1号)	〃
議案第62号	平成28年度上市町病院事業会計補正予算(第2号)	〃
議案第63号	上市町ひとり親家庭等の医療費助成に関する条例一部改正の件	〃
議案第64号	上市町各種委員会委員等の報酬及び費用弁償支給条例一部改正の件	〃
議案第65号	上市町病院事業の設置等に関する条例一部改正の件	〃
議案第66号	町道路線の認定に関する件	〃
議案第67号	平成27年度上市町一般会計歳入歳出決算認定の件	認定
議案第68号	平成27年度上市町土地取得事業特別会計歳入歳出決算認定の件	〃
議案第69号	平成27年度上市町墓地公園事業特別会計歳入歳出決算認定の件	〃
議案第70号	平成27年度上市町地域開発事業特別会計歳入歳出決算認定の件	〃
議案第71号	平成27年度上市町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定の件	〃
議案第72号	平成27年度上市町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定の件	〃
議案第73号	平成27年度上市町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定の件	〃
議案第74号	平成27年度上市町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定の件	〃
議案第75号	平成27年度上市町水道事業会計剰余金の処分及び決算認定の件	可決及び認定
議案第76号	平成27年度上市町病院事業会計決算認定の件	認定
議案第77号	上市町教育委員会委員任命に関し同意を得るの件	同意

# 委員会の審議

## 総務教育常任委員会 インターネットシブ 事業

### 消防署

**報告** 中新川地区合同秋季訓練は10月16日、弓庄ほか地内にて。

### 総務課

**Q** 自主防災組織活動費補助金の補正理由は。

**A** 助成金上限を1万円から2万円に上げる。

**Q** 備蓄倉庫内機器貸し出し実績は。

**A** 個別受信機2台。

**Q** 選挙ポスター掲示板の張付け位置が高い。確認をお願いしたい。

**A** 今回から張り易さ考慮、現地確認する。

**Q** 備蓄品を訓練で活用出来ないか。

**A** 毛布は東日本大震災時に支援物資として渡した。火事の場合は日赤から布団が来るまでの間支給している。

**企画課**  
**Q** ふるさと同級会補助実績は。  
**A** 12件。他4件問い合わせあり。

**Q** インターネットシブ事業で行きたい場所に行く時間帯はあったのか。生の上市町体験で改善箇所が見つかると。

**A** 夜、学生達の希望で馬場島等に送迎した。

**Q** 光ケーブル移設工事箇所はどこ。

**A** 大熊谷石垣積み箇所道路拡幅に伴う移設。

**Q** ふるさと納税の現状は。

**A** 6月に返礼品メニュー増。9月よりHP「ふるさとチョイス」の中からクレジットで納付可能。現在2件の申請あり。

**Q** 東京郷友会等、町出身者団体にふるさと納税をPRしているか。

**A** 総会時に渡し、毎年1、2件頂いている。

**教育委員会事務局**  
**Q** 剣寮撤去工事後の跡地利用は。

**A** つるぎ恋月駐車場利用不可で利用計画無し。

**Q** 図書購入費補助金とは。

**A** 3年に1度位の頻度で魚津法人会より助成してもらっている。

**Q** ウエルネス利用数と開始時期は。

**A** 利用定員60名。30名を見込み補助予算計上。補正予算議決後に。

**Q** 学力テストで学力の底上げは。

**A** 結果は未着だが学校独自の採点で自校の教育に活かしてもらっている。

**Q** 4年生のみ体験している学校田拡大を。

**A** 各校長と相談し、対応していきたい。

**Q** 浄徳寺の大椎の撤去にかかる文化財保護事業費補助金補助率の根拠は。

**A** 補助要綱あり。

**産業厚生常任委員会**  
**かみいち総合病院、在宅医療の充実へ**

**福祉課**  
**Q** 民生委員の改選を控え、なり手不足の地区もあると聞くが。

**A** 幸い9月現在で全ての区長から推薦いただき、内定済み。なお約3割の方が1期（3年間）で退いている。

**Q** カミール2階に表示されたウォーキングコースの活用状況は。

**A** 毎週金曜の介護予防教室で、トレーニングマシンとウォーキングコースを併用。教室以外でも自主的にコースが利用されている。

**Q** ウエルネスのスポーツジムと介護予防教室との連携は。

**A** ウエルネスでは運動量に応じて負荷をかけるトレーニングに特徴があり、介護予防と連携を図りたい。パルの2階に女性専用の民間運動施設ができ、顧客の約半数が65歳以上とのことで高齢者から注目を集めている。

**町民課**  
**Q** マイナンバーカードの交付状況は。

**A** 8月末時点1482名から交付申請があり、うち1193名に交付済み。

**産業課**  
**Q** カミールの空き店舗への出店予定は。

**A** 地方創生加速化交付金を用いた補助事業として、チャレンジショップを募集。審査に通った飲食店2店が、10月中の開店を目指している。

**Q** 観光協会のホームページに掲載された外国語の翻訳水準が低い。

**A** 無料で翻訳してもらったため。品質向上には予算が必要。

**Q** 日本橋とやま館の上市関連の品揃えは。

**A** 白萩（日本酒）、九宝茶、カレー、アロマオイル、

ラウンジで上市でしようが（ジンジャーエール）を提供。和食レストラン「はま作」では、炊飯に穴の谷の霊水を利用。

**建設課**  
**Q** 町営住宅の建物修繕料は何戸分の費用か。

**A** 稗田2戸、陽南2戸、白萩西部1戸。

**かみいち総合病院**  
**Q** 病床数を219床から199床まで減らすことの意義は。

**A** 急性期病院としての機能を維持しつつも、在宅医療への対応強化を図る。200床未満という在宅療養支援病院の施設基準を満たすため、病床数削減を提案した。

**【審議の結果】**  
委員会所管の議案を全会一致で可決した。所管事務事項の継続審査の件は了承。

## 追跡レポート

## その後実った議会での提案・要望

## 上市町観光案内所

平成27年12月議会質問

## その後

上市町の観光窓口である駅案内所を、気軽に入りやすいため、剱岳のラッピングを下げ、オープン化を図る様改善を検討している。



## 精霊やぐら維持

平成27年9月議会質問

## その後

担い手不足が深刻化している現況下であるが、何とか各町内で維持・継続して頂く為に、平成28年度より補助金が増額となる。



## “何これ上市”

サイクリングロード  
田園コース

最近、「町のあちらこちらで見かける、道路脇の『青い点線表示』って何を意味してるんですか。」という問い合わせがありました。疑問に、お答えします。

答えは、サイクリングロード『田園コース』のナビゲーターラインです。下記に概要をお示しします。

## 【概要】

- ・延長は71・3km（高岡⇄上市）
- （高岡駅↓新高岡駅↓太閤山ランド↓越中八尾駅↓城ヶ山公園↓八尾町大杉↓上滝↓岩峠寺↓新瀬戸小学校付近↓陽南小学校↓大岩口交差点↓大岩）
- ※町内では上市駅↓法音寺交差点↓柿沢↓大岩口交差点で合流コース有り
- ・走行時間は自転車で約4時間45分を想定
- ・サイクルカフェを5か所程度設置予定（トイレ、空気入れ・修理工具貸し出し、飲料水提供）



・ナビゲーターラインを10m毎に3mの青線表示

時間的余裕をもって、是非、走行してみて下さい。また新たな発見があるかもしれません。

今後共、町内の「これって何だろう」と思われるもの（こと）がありましたら、ご意見をお寄せ下さい。あなたの疑問に、お答えしていきたいと思えます。



# 伊東 俊治 議員



## 14歳の挑戦



**議員** 上市での14歳の挑戦の実態と成果は。

富山県の特徴的な取り組みである。

の一環として、望ましい職業観や職業の世界を知ることを通して職業調べを行い、活動に参加している。また終了後にアンケートを取ることで、キャリア教育として生徒が自分の進路を考える機会にもなっている。

り、事業所を通じた地域とのつながりの中で、地域の方から温かく見守られているということを実感することができ、そして何よりも家族のために働いている保護者への感謝の気持ちを持つ生徒が増えたことが挙げられる。

問題等の社会の諸問題について体験・学習する修学旅行、そして今年度から中学2年生においても開始した元アスリート達が熱く語るJFA「夢の教室」などがある。

**教育長** 14歳の挑戦は、行動範囲が広がり活動が活発になる中学2年生が規範意識や社会性を高め、将来の自分の生き方を考えるなど、成長期の課題を乗り越えるたくましい力を身に付けることを目的に、学校外で職場体験活動や福祉・ボランティア活動等に参加するものであり、地域ぐるみのこころの教育推進事業として全国的に知られる、

富山県では、例年7月初旬に実施しており、本年は7月4日から8日の5日間、66の事業所において183名の生徒が参加して行われた。

この事業の成果としては、生徒の事後アンケートや事業所の方々からの感想から見ると、職業体験を通して、しっかりと挨拶することや時間を守ることに對する意識の高まりと、事業所を通じた地域とのつながりの中で、地域の方から温かく見守られているということを実感することができ、そして何よりも家族のために働いている保護者への感謝の気持ちを持つ生徒が増えたことが挙げられる。

**議員** これからの体験活動は。

これらの体験活動を通して、中学生がモットーである「いつでも元気で人になやしく、自分で考えて行動する 上中生」として育てて欲しいと願っている。

生徒の受け入れに際しては、上市町内を中心に多岐にわたる事業所の皆様のご協力を頂き、事前にアンケートを取り、出来る限り生徒が希望する職業体験とのマッチングを図るとともに、学習活動

この事業の成果としては、生徒の事後アンケートや事業所の方々からの感想から見ると、職業体験を通して、しっかりと挨拶することや時間を守ることに對する意識の高まりと、事業所を通じた地域とのつながりの中で、地域の方から温かく見守られているということを実感することができ、そして何よりも家族のために働いている保護者への感謝の気持ちを持つ生徒が増えたことが挙げられる。

**議員** これからの体験活動は。

これらの体験活動を通して、中学生がモットーである「いつでも元気で人になやしく、自分で考えて行動する 上中生」として育てて欲しいと願っている。



# 酒井 恒雄 議員

## 上市町の資源、伝統文化芸能、継続は力



### 役場庁舎内にフリーWi-Fiを

**議員** 町役場庁舎内にフリーWi-Fiを設置してほしい。

**町長** 観光客を含む来訪者の利便性向上や町の魅力を情報発信する観点からも商工観光施設での必要性は認識している。役場庁舎への整備は現在のところ考えていない。

### 児童生徒の健全育成

**議員** 道徳教育の授業について伺う。

**教育長** 新たな「特別の教科 道徳」は国の検定を受けた教科書を使い、指導は原則学級担任が行う。いじめ防止も盛り込まれ道徳的な価値を自分のこととして捉え、よく考え議論する道徳として「主体的な学び」として位置づけられる。

評価は文章で表され、小学校は平成30年度から、中学校は平成31年度から授業が実施される。

**議員** ポケモンGOの使用について伺う。

**教育長** ポケモンGOは夏季休業期間においてゲームを行う際にトラブルに巻き込まれないよう学校へ生徒指導に関する周知をした。

なお、13歳未満の利用は必ず保護者の承認があるため、家庭でのスマホのルールを作成するチャンスになる。利用ルールを親子で話し合いを行うようPTA等を通じて働きかける。

**議員** 米、野菜園芸等の取り組みについて伺う。

**教育長** 米作りは3校が地区農家の協力で田植えや稲刈り体験等を実施し、餅つきやバザーでの販売を実施している。

野菜園芸は全ての小学校で実施されサツマイモ、野菜やヒマワリなどの花々を育てている。農業の大



富山駅でのお披露目 広野獅子舞

切さを伝えていきたい。  
**議員** 文化芸能伝承のための補助金を増額できないか。

**教育長** 無形の伝統文化の保存・継承は少子高齢化による担い手の減少、地域住民そのものの減少等による資金難等、様々な要因によって年を追うごとに困難になっている。

現在6団体に補助金を行っている。「精霊やぐら

にも、今年より1地区8万円と増額した。獅子舞については団体ごとに運営面での違いは大きいものの保存継承は困難を抱えている。各団体の現状や課題をお聞きしていく。

### 町の情報管理

**議員** 町が保有する情報の管理について伺う。

**総務課長** 町では個人情報保護条例や情報セキュリティポリシー等で、保有する情報の持ち出しや利用制限・保管等の、職員の遵守事項を規定している。USBメモリーは持ち出しを不可とする対策を講じている。置き忘れや紛失等への対策として、暗号化機能を搭載したものを使用し、第三者が情報を取得できないよう講じている。



あさひの郷公園

### あさひの郷公園

**議員** 整備される遊具はどのようなもので、将来的に公園規模を拡大できないか。

**産業課長** 大型複合遊具を既存の東屋近くに設置を考える。周辺には日陰の創出のためケヤキを三本植樹する計画。

公園の拡張については現段階では拡張する計画はないが、現公園が町民に親しまれ、癒しの空間になるよう努力する。



## 碓井 憲夫 議員

一般質問

### 「地域おこし協力隊」を活用し 都会から就農希望者の誘致を

**若者の移住・定住には  
生活の基盤が必要**

**議員** 上市町は北アルプス剣岳と能登半島・日本海を望める世界に名だたる環境と豊かな風土に恵まれている。しかし環境だけでは若者の移住、定住は進まない。生活の基盤が必要だ。上市町は豊かな土と水に恵まれている。要は農業だ。

**7人の若者が都会から  
自然栽培農業に従事**

**議員** 農業で若者の誘致に成功している例の一つに、羽咋市がある。羽咋市では農薬、化学肥料を使わず、生物の多様性を活用した自然栽培農業を推進し、全国からここ数年で7人の若者を誘致している。

**微生物の力・自然農法**

**議員** 県内の大沢野小羽地区でも次々と都会からやってきた10名近い青年達が多角的農業に取り組み、月30万円近い収入を得、家庭をもち、しっかりと継続、定着している。

**共通して言えるのは、**

- ・化学肥料に頼らず、微生物の力を利用した自然農法であるということ。
- ・受け入れ体制ができてきていること。
- ・都会から移住した若者がほとんどだということです。

**自然栽培農業塾で  
新規就農者**

**議員** 5年前から自然栽培農業塾を始め、全国から通算300名もの塾生が学んでおり、その中からも新規就農者が生まれている。

**協力体制を整えることが  
必要**

**町長** 「地域おこし協力隊」については従事しても

「地域おこし協力隊」人数。氷見市、朝日町は農業従事に力点を置き、成果をあげている。

上市町	朝日町	立山町	黒部市	富山市	射水市	砺波市	南砺市	氷見市	小矢部市
1	5	4	1	2	1	2	7	13	2

らう事業の内容や住居などの諸条件が合わず辞退となった経緯がある。都会からの就農希望者については、従事内容を具体的に示すこと、そして住民や関係機関の協力体制などを整えることが必要であると考えている。就農に関する具体的な活動内容の提示に加え、協力者の同意等が得られるのであれば、随時募集してまいりたいと考えている。

**住民と共同し上市町に  
移住したくなるホーム  
ページ作成を**

**議員** 過密した都会から若者を地方に移住していただくことは、地方再生の要だ。そのためにも上市町の魅力発信のホームページ作成が必要。住民からの情報募集で一段と充実した内容にすることが必要だ。

**町長** 地方への移住を促進するための手段の一つとして、町ホームページからの情報発信の充実が考えられる。

**定住情報を中心に発信**

**町**では、上市町定住促進ホームページを既に運用しており、定住情報を中心に発信しているほか地域おこし協力隊員による情報発信も実施している。今後は、ホームページの魅力を高めるため、住民からの情報募集も含め、内容を充実させ、認知度の向上を図り、移住の促進につなげていきたい。



## 一般質問

## 成川 友仁 議員



## 学生の地域創生インターンシップを実り豊かに

## 学生の施策提案

提案実現の見通しは  
事業化へ向け各課協力

**議員** 昨年は東京の就職情報会社のモデル事業のような形で、今年は上市町の当初予算に基づく町主体の事業として、学生の滞在型プログラムが実施された。

**企画課長** この地域創生インターンシップでは、北海道から九州まで全国各地から集まった22名の学生が、4つのグループに分かれて4日間町内に滞在。町の魅力発掘や町が抱える課題の調査研究を行い、若者ならではの視点で提案いただいた。



商工会の職員から話を伺う大学生

**議員** 提案発表会では、古民家を活用したゲストハウス（宿泊施設の一つ）で訪問者と町民とが交流するという提案が、最優秀賞に選ばれたとのこと。

ゲストハウス等の施策提案の実現には、学生自身も主体的な関わりをもちたい意向である。提案内容をどのように活用し、企画の実現につなげるのか。

**企画課長** 今後の上市町の発展のために、提案を最大限生かせるよう事業化へ向け進めたい。それには関係法令や制度、財源、事業効果などを十分に精査する必要がある。関係各課で知恵を絞る。

宿泊機能強化の方策は  
ビジネスホテル誘致を  
軸に諸形態を想定

**議員** 宿泊機能に特化したビジネスホテルはもちろん、空き部屋を一定の手続きのうえ旅行者に貸し出す形態、内閣府の国際

青年育成交流事業によるホームステイの受け入れ、空き家活用民間団体によるゲストハウスの運営、といった取り組みが県内でも進んでいる。

上市町の宿泊機能を高めるには、施設の類型に応じた情報収集と対策が必要と考えるが。



高岡のゲストハウス「ほんまちの家」

**企画課長** 目下ビジネス

ホテルの誘致を基本に宿泊施設の充実を考え、情報収集に努めている。あわせて、町内の遊休施設を改修した簡易宿泊施設と町内の資源（銭湯・飲食店等）をつなぐ形態、

近年法整備が進む空き家等を活用する民泊など諸施策を総合的に検討のう

え推進を図る。  
宿泊施設に関する勉強会を行い、業界関係者などから話を伺い方策を練る予定である。

## 社会人との関わり

継続的な関係づくりを  
自主性尊重し招待も

**議員** 通常のインターンシップ（就職を希望する業界で就業体験）とはやや異なる地域創生の体験を生かすべく、社会人になっても上市町への関わりを継続できるように後押ししたい。

近頃の企業では、パラレル・キャリアとして社外に地域活動の場をもつことを推奨している。これは一般的な副業とは異なり、自身の成長を促すと共に本業にも良い影響を及ぼす取り組みを指す。

既に社会人となった者を含め、インターンシップ参加者との関係を継続する方針は。

なお産業課所管の「女性の起業塾」では、修了生がグループを組織して自主勉強会や催しへの出店などを継続しており参考になる。

**企画課長** 昨年度のインターンシップ参加者数名が先般、上市町を再度訪問して当時の関係者と意見交換を行っている。

このような参加者間の自主的な取り組みを温かく見守ると共に、次年度以降に開催するインターンシップ事業に過去の参加者を招待するなどして、全国に上市町を発信するファンを増やしてゆく。



学生らが1年ぶりに訪れた町内養鶏場





## 伏黒日出松 議員

### 一般質問

### 災害時に備えての日頃の安全管理は大丈夫か

#### 災害が発生した時は どうなるの

万一、災害発生時における対応については、人命最優先に上市町地域防災計画及び上市町職員災害行動マニュアルなどに基づいて行動することになるが、万一、町役場内で対応しきれない大きな災害が発生した場合に、富山県や自衛隊、災害時応援協定を結んでいる自治体へ応援要請を行う。

#### 孤立集落との連絡は

災害による孤立集落が発生した場合の連絡については、災害時などに電話がつながりにくい状態でも、優先的に発信できる災害時優先電話で自主防災組織の会長や区長に連絡するほか、上市町内11か所に設置してある受信側からも発信できる防災行政無線を利用して連絡することになる。また防災行政無線は、商用電源の停電の場合でもバッテリーを整備しており、48時間以上利用すること

が出来る。救急対応、食糧の供給についてはヘリコプターで行うことになる。電気や水道のライフラインの復旧については、災害時における応急活動に関する協定を結んでいる。財団法人北陸電気保安協会及び上市町管工事協同組合へ応急対策活動の協力を要請することとしている。

#### 予期せざる最悪の場合

最悪の場合を想定した対応については、災害が発生する事象が最悪であると考えられることから、災害が発生したときの防災行動力を高めるために毎年防災訓練を実施しており、今年度は宮川地区において10月30日に防災訓練を予定している。災害が発生すると状況によっては、何よりも地域住民による防災活動が必要不可欠になることから、地域の自主的な防災活動の推進に努めてま

いる。  
現在上市で管理している林道総数は28路線、総

延長は約81kmである。日頃より安全に通行出来るように林道パトロールを実施し、危険が生じる場合は事前に通行止めバリケードなどの設置や豪雨による災害を未然に防止するため、側溝などの土砂撤去を実施している。

#### 林道管理はどうしているの

毎年林道管理として林道伊折千石線外14路線の草刈業務を民間業者や団体集落に委託し適正な林道管理に努めている。台風などで大きな雨が予想される時は、関係団体へ連絡し、水門管理などで用水へ流れる水を調整している。

上市町管内の災害復旧事業の対象となる一日の雨量80mm、一時間の雨量20mm以上の雨量の際には、2班集体で被災に係る情報収集やパトロールを実施し、安全管理に努めている。

#### 踏切は安全か

富山地鉄電車の走る踏切は、上市町内には14ヶ

所ある。うち県道が5ヶ所、町道が7ヶ所、そして農道については2ヶ所である。この14ヶ所すべてにしゃ断機が設置されている。中江上地内の町道、郷柿沢・中江上線の踏切において、歩道のないところがあるので、安全対策を富山地方鉄道と協議をしている。

#### かみいち総合病院の医師の給与支給の誤り分は全額支給すべきではないか

調整手当については、給料月額100分の13に相当する額を町独自に毎月支給しているものである。

医師の勤務時間あたりの給与の算出について、この調整手当を含まずに算出し、超過勤務手当や休日出勤手当に反映されていないなかっただけで、その差額を支給するもの。さかのぼって支給出来る期

間は労働基準法第115条に基づき2年間として対応したい。  
その後検討の末、2年間の支給とし、廃止を予定していた調整手当については、引き続き毎月支給されることになった。

- その他の質問
- ・職員教育
- ・児童虐待の対応



中江上の踏切

一般質問

酒井 桂之 議員



子どもの貧困の実態を把握し、支援を進める  
湯崎野に来秋、小規模特別養護老人ホームオープン

子どもの貧困対策を  
どう推進していくのか

議員 子どもの貧困についての町長の基本姿勢を問う。

町長 本町では、「次世代の健全育成」を総合計画の基本構想に盛り込むとともに、子どもたちの健全な発達の促進を進めており、福祉分野をはじめ、医療、教育などの施策を有機的に組み合わせることで進捗していくことが不可欠と考えている。  
議員 実態調査の実施と今後の取り組みをどう進めるのか。



福祉課長 町では、子どもの貧困を含む、支援を要する家庭や児童の実態把握と支援体制の構築のため、富山児童相談所、厚生センターや小中学校などの機関により構成する「子育て支援ネットワーク」を組織している。貧困のおきる事案は、自ら発信しがたいという事情がある。引き続き、子どもの貧困に係わる実態と困窮度の範囲等を検証するとともに、要支援対象者の把握と児童等の状況に応じた支援を進めていく。  
議員 保育料の負担軽減

及び減免について問う。

福祉課長 ひとり親や障害児が在宅などの世帯で、課税額が低い方は、要保護等世帯として保育料が軽減される。第2子は要保護等世帯や町民税所得額に応じ、第3子は町民税所得割額に応じて半額又は無料、第4子以後は無料となる。2子同時入所の場合、第2子が半額となる。保護者が、災害により住宅などに著しく損害を受けた場合や、入院や失業などにより収入が著しく減少した場合など、減免する。  
議員 医療費助成事業について問う。

福祉課長 乳児から中学3年生までの児童及び妊産婦とひとり親家庭等の児童及び保護者を対象とした医療費助成に取り組んでいる。  
議員 教育委員会としての取り組みはどうか。

教育委員会事務局長 就学困難な児童及び生徒に、学校給食費の実費額、修学旅行や宿泊学習

などの費用並びに新入学に係る制服やカバンなどの学用品や雨具などの通学用品及び体育実技用具の購入に対象毎に限度額を設定し、補助を行っている。就学援助制度や高校や大学へ進学する場合は、上市町奨学金制度に基づき支給し、大学については今年より貸与する制度を設ける。

特別養護老人ホーム  
施設整備費等補助金

議員 補助金の進捗状況はどうなっているのか。

福祉課長 中野川広域行政事務組合が地域密着型介護老人福祉施設の事業所を公募したところ、8月に認定審査委員会があり、上市町で福祉事業所を運営する事業者が決まった。社会福祉法人格が県で許可



特別養護老人ホーム常楽園



されれば定員29名で、湯崎野市内での建設が予定されており、本年12月に着工し、平成29年11月開設予定。



## 堀田喜久男 議員



### 環状交差点ほか今後の道路整備は キャラクター像設置を要望 あさひの郷公園

IC周辺整備計画は  
スマートIC設置は

千載一遇の好機

議員 5年後の開通に向け、道路の拡張、アクセス道路整備、駐車場やバス停、宿泊施設や地場産品売り場など、IC周辺整備をどのように考えているのか。

企画課長 スマートIC整備事業は、地方創生の起爆剤となる。当町にとつて千載一遇の好機と捉え、全国の事例調査も行い、万全を期して参りたい。

環状交差点（ラウンドアバウト）着工時期とその他の道路計画は  
環状交差点本体工事は30年度に着手したい

議員 富山県内初の環状交差点（ラウンドアバウト）設置はいつ頃着工予定か。  
建設課長 現在地権者と契約交渉中。交差点東側の改良工事を平成29年度には町道広野新・女川線まで完了、平成30年度に

は交差点本体工事に着手したいと考えている。

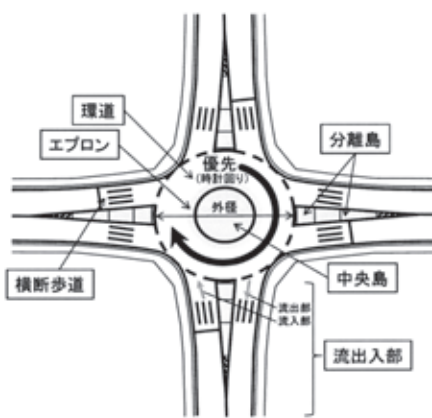
議員 荒田方面への都市計画道路横越荒田線の今後の施工計画は。

建設課長 三日月側270mは平成30年度に向け一部工

着工。荒田側230mは、平成32年度完成を目指し、国交省へ事業認可申請中。認可後、現地作業を行う予定。

議員 町道正印西部線東側の、四葉台団地北西側踏切付近から上市駅前まで、線路沿いの道路延伸を要望する。

建設課長 踏切から上市駅方向へ350mは、都市計画道路若杉新横法音寺線として都市計画決定を受けている。そこから上市駅方向への道路計画はない。来年度完成を目指す「上市町都市計画に



ラウンドアバウト標準図  
国土交通省HPより引用

する基本的な方針」策定作業の中、策定委員会などで検討して参りたい。

キャラクター像と  
町PR大型看板設置を  
モニメントの設置は  
地域の誇りの象徴

議員 北陸新幹線や北陸自動車道沿線に、町PR

用大型看板の設置は出来ないか。又、アニメ映画『おおかみ子ども雨と雪』の顔だし看板やキャラクター像の設置は出来ないか。  
産業課長 新幹線沿線の大型看板設置は、県条例

の規制強化の趣旨に遵守が当然と考える。沿線ではなく、地鉄上市駅、新宮川駅、新相ノ木駅に観光PR看板設置を検討中。キャラクター利用については、著作権を持つ映画製作会社と交渉しているが、キャラクターのイメージ保護の観点から、許可されないケースも多い。『花の家』は年間約1万人の観光客が訪れる町を代表する観光地。映画の主要なキャラクターのモニメント設置は、地域の誇りの象徴となり、観光客の集いの場所となる。設置が可能であるかについて検討して参りたい。

あさひの郷公園の大型  
遊具設置と日陰創出は  
一つの起爆剤として  
大型複合遊具が必要

議員 あさひの郷公園に設置する大型複合遊具とは。又、日陰創出を考えると、樹木の植栽で自然な日陰を醸し出すのも

産業課長 遊具は酒井恒雄議員に説明の通り。日陰の創出については、樹木の植栽で自然な日陰を創出できるが、今回、より多くの子どもたちが集い、遊び・賑わう公園を目指す為、一つの起爆剤として大型複合遊具が必要と考えている。

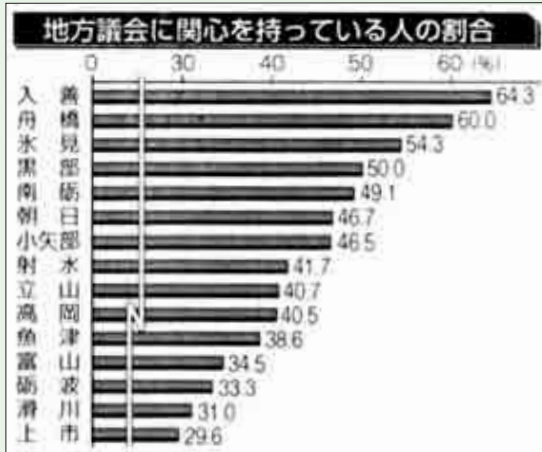
議員（再質問） 今年度予算の1400万円の内訳は、又、根拠は。将来的に後悔の無い物を設置する為、予算の再検討をすべきでは。

産業課長 予算内訳は遊具に約1300万円、植栽やトイレ機能強化等に約100万円。算出根拠は、国交省が示す「都市公園における遊具の安全確保に関する指針」を満足し、（社）日本公園施設業協会が示す「遊具の安全に関する基準」に準拠する物を考慮。再検討ではなく、今後、敷地や遊具の拡張なども課題とし、整備して参りたい。

## 地方議会への関心

去る8月28日の北日本新聞朝刊に、目を引く興味深い記事が載っていた。1面の「地方議会に不満56%」に始まり、6面の議員報酬「今のまま」40%や議員に「期待すること」、議員を「選ぶ基準」のほか、地方議会への「関心」等がグラフで記されていた。同社地方議会取材班が県民世論調査として8月上旬に行い、1028人から有効回答を得た結果である。

中でも上市町にとって残念に感じたのは、「地方議会に関心を持っている人の割合」(左図)である。関心度1位の入善町64・3%に対して、上市町は15市町村最下位の29・6%である。巷では議員による不正行為が連日のように取り沙汰されている中、ある報道では、そんな議員を選ぶ市民にも責任があるという事が書いてあった。上市町民の関心が低いのか、そう思わせる議員や議会に責任があるのか。いずれにせよ、この調査結果の記事によって、改めて上市町全体で考える良い機会になれば幸いと思う。



## 参院選での18・19歳の投票率

富山県選挙管理委員会の発表によれば、去る7月10日執行の第24回参院院議員選挙より選挙権が与えられた満18・19歳の投票率が次のように示された。満18歳では県全体で47・32%に対して上市町では44・66% (12位)、満19歳では県全体で35・13%に対して上市町は39・18% (7位) である。満18・19歳だけで見ると県全体で41・25%に対して上市町は42・00% (8位) であり、県平均をやや上回る結果となった。

また年齢別で富山県全体を眺めると20～24歳が最低の33・54%、70～74歳が最高の70・36%で最大36・82%という年代間の投票率差が見てとれる。男女で比較すれば目立った大差はないものの、最低の20～24歳と最高の70～74歳に変わりはない。県全体の平均投票率55・61%は45～49歳の年代にある事から、20歳から74歳にかけて年代が上がるごとに投票率が上がっている事が読み取れる。是非、次の選挙は全員投票所に行きましょう!!



## 政務活動費

上市町議会政務活動費の交付に関する条例(趣旨)第3条  
政務活動費は、会派及び議員が実施する調査研究、研修、広報・広聴、要請陳情、住民相談、各種会議への参加等町政の課題及び町民の意思を把握し、町政に反映させる活動その他の住民福祉の増進を図るために必要な活動に要する経費に対して交付する。

上市町議会では、平成26年度より議員1名当たり月額1万円(年間12万円) 4・10月に各1/2前渡し)の政務活動費が交付されております。政務活動費の交付対象は『上市町議会政務活動費運用の手引き』に細かく記載され、マニュアルに従って、適正に使用しています。



上市町議会政務活動費運用の手引き

# 視点

## 輝く女性起業家

“かみいち女性のための7千起業塾”で 夢の実現!

### 町の電機屋さんにて何でカフェが…

黒田直美

平成24年12月から町の雇用機会の拡大と地域活性化を目的とした事業を実施する『上市町雇用創造協議会』があったことをご存知ですか？ 創業者であった父が亡くなった翌年、夫と共に経営をどのようにしていけばと考えていたまさにこの時期、地元で協議会が企画したセミナーが目にとまりました。受講できた色々な学びの中で、『時代とともに変身していく企業こそが生き続けていく』という事が心に響いたので。主人と社員の理解に恵まれ、店の一角を剣岳を眺めながらゆつくりスペシャリティ珈琲を味わえ・Wi-Fi設備と液晶モニターを設置したミーティングスペースに改装しました。電機屋さんの一角が様々な人々が行き交うコミュニケーションの場になってほしかったのです。マザーテレサの言葉に「置

かれたところで咲きなさい」とあります。私が上市町で笑顔で幸せに生き、周囲の皆様と幸せに生きることで、この場に置かれた自分を証明することができるとです。上市町議会議員の皆様、昨年の12月3日のオープンには、激励と応援を賜り、心より感謝いたしております。今後ともご指導いただきますようよろしくお願いいたします。



### お客様との憩いの輪が広がりますように

中村陽恵

昨年10月に大坪地区（音杉コミュニティセンター横）で、お好み焼き『陽毬（ひまり）』を開業させて頂きました。上市町には結婚してから住んでいます。まだまだ上市町の事は知らない事ばかりですが、お店を始めてからお客様を通して、色々な上市町の事を聞く事ができ、最近はおもつと上市町を知りたい!!と思うようになりました。生まれ育った南砺市（旧福野町）から見る立山連峰も好きでしたが、上市町で見る立山連峰、特に剣岳の雄大さには圧巻ですね。大岩山日石寺や、おおかみ子ども『花の家』等、行ってみたい所もいくつもあるので、時間を見つけて、是非行きたいと思えます。

私は、人と接する事が好きで、そして「自分でお店を持ちたい」と10年ほど前から考えていました。開業するにあたり、町の補助金制度がある事も知らず、開業の準備をしておりましたが、商工会より、補助金制度がある事を教えて頂きました。その補助金制度を利用し、自分の店を持つ事ができ

ています。沢山の方に支えられて、自分の店で仕事ができる事に感謝して、長くお店を続けて行けたらと思っています。

10月で、1周年を迎える事ができます。開業してから今まで、お客様の久しぶりの再会を、お立ち会う事がありました。陽（ひ）は明るく、毬（まり）はお好み焼きの丸と重ね、この店でお客様との憩いの輪が広がるように・・・との思いを込めて『陽毬』と名付けました。沢山の人と出会える事を楽しみながら、これからも今住んでいる上市町を大切に、頑張りたいと思っています。



## 視察報告

### 中新川広域行政事務組合

(7月12日・13日)

#### 〔新潟県上越市役所〕

上越市は、平成17年1月、全国最多の14市町村による合併が行われ、今年6月末現在の人口19万7281人、内65歳以上の高齢者人口が5万9410人で高齢化率30・1%、要介護認定率(第1号被保険者)が20・3%である。今回、上越市が取り組む介護予防・日常生活支援総合事業について視察させて頂いた。現在、来年4月までの第6期介護保険事業計画に於いて「わが市のあるべき姿・目標を明確にする」という命題の下、やらなければいけないからやるのではなく、あるべき姿・目標に向かって事業を展開している。現在、旧上越市の15区の地域支え合い事業で全て社会福祉協議会に委託しているものを住民組織へ委託する等の活動展開ほか、さまざまな課題・今後の展望について説明を頂いた。

#### 〔アザレアンさなだ〕

地域の高齢者福祉を進める長野県真田町。「ふれあい福祉健康ゾーン」につくられた総合的多機能施設「アザレアンさなだ」を視察した。当施設は恵まれた自然環境の中で、高齢者だけでなく家族や介護者、地域住民と「共に健やかに暮らす」ことのできる地域づくり、環境づくりを目指して

いる。

中でもサテライト型特別養護老人ホームは少数の施設である為、自宅の様な感覚で介護を受けることができる特徴がある。また、24時間型ホームヘルパーサービスは、長野県唯一の夜間対応型訪問介護サービスで、テレビ電話を利用した相談や定時・臨時訪問サービスを提供している施設として運営されている。



大畑サテライト

### 滑川中新川地区

#### 広域情報事務組合

(7月21日・22日)

1日目は、東京都世田谷区にあるケーブルテレビ局イッツコミュニケーションズ(株)を視察し、担当者より、営業施設についての戦略的取り組み事例や新サービス導入事例等、4K放送の状況について説明を受けた後、新スタジオとホールを見学した。またスマートシヨールームでは、外出先からカメラやセンサーを使って子どもの帰宅確認や、高齢者の見守り、不審者対策、施設確認、エアコン、照明もリモートコントロール可能な未来型サービスについて学んだ。

2日目は、パナソニックのグローバルな総合情報発信拠点であるパナソニックセンター東京を視察。当施設は「すべてはお客様のために」を原点に、未体験の「夢」と「快適」を創造するため、直接、顧客の意見や要望を聞きながら、新たな価値を創造していくコミュニケーションの場である。富山県内では見た事のない製品等も展示しており、新鮮な気持ちを抱いた視察であった。



イッツコミュニケーションズスタジオ

## 視察報告

### 産業振興対策特別委員会

(7月25日)

- ・ 作る人、食べる人の健康を守り
- ・ 土や地下水を汚さない自然農法で創生

#### Ⅱ自然栽培農業で

活性化を図る羽咋市に学ぶⅡ

地方創生交付金(4900万円)を活用し  
都会から若者を誘致

#### 農業後継者と人口増の促進

羽咋市では農薬、化学肥料を使わず、生物多様性を活用した自然栽培農業を推進し、全国から若者を誘致している。既に全国から7人の若者が移動・転入、農業自然栽培農業に参入。予算は地方創生交付金、青年就農給付金など国の支援金を巧みに利用している。

☆通常価格の3倍で販売 自然栽培農業はお米1キロ当たり1200円と、通常の3倍の価格で東京で販売している。

☆「地域おこし協力隊」活用 国の支援、予算措置がある「地域おこし協力隊」も「自然栽培農業」を前面に押し出しており、すでに2人の方

が活動している。

☆JAと協定 自然栽培推進で農業振興。5年間で新規就農者50人の受け入れ等を目指し共同することを協定。

☆空き家の活用 滞在・居住の場所として空き家の活用を図っている。

☆学校給食も 子供においしくて健康に良い食材を食べてもらおうと市内の小・中学校に年一回自然栽培の学校給食を提供している。

☆農業塾を始める 5年前から自然栽培農業塾を始め、全国から通算300名もの塾生が学んでおり、その中からも新規就農者が生まれている。

#### Ⅱ意 見Ⅱ

富山県内の大沢野小羽地区でも有機栽培に全国から若者を誘致し農業人口を増やしている。農薬や化学肥料に頼る従来の農業には若者が集まらなことが伺える。機運を盛り上げ一体になることが必要。だが、どこが機関車になるか？



### イノシシの捕獲に抜群の成果!

前年比5倍(127頭)、砺波市に学ぶ。

#### 〈成果の背景〉

\*兵庫県の野生鳥獣対策連携センターから専門講師を招き講習会を企画。

・鳥獣被害対策実施隊員の増員(猟友会33名市職員9名)と地域住民の協力体制の確立。

・電気柵と捕獲檻を連携させた効率的な捕獲檻に追いやる電気柵の設定。

・捕獲檻にセンサーを導入しイノシシを感知した場合のみ扉が閉まる仕組みの設定。

\*専門講師による捕獲実施隊の技術研修の実施。

(年2回)

委員会では、「元気な上市町を創る・青年

起業家とのシンポジウム」を開催しますので、

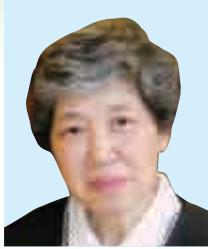
多数のご参加を期待しています。

記

日時/11月18日(金) 午後2時~4時

場所/役場4Fホールにて

# 町民の声 紹介



極楽寺  
藤田 和子さん

◆**議会に期待することは**  
誰でも年を重ねる毎に機動力がなくなりま  
す。病気になるたら自宅に近い病院で看ても  
らえるのが何よりです。総合病院の医療環境  
の充実により一層の関心を持っていただき  
ますようお願いいたします。

大腸癌を患って八年経ちます。年一回の人  
間ドックで見つかりました。選択肢の中から  
家族への負担、後々の通院を考えて地元  
院を選びました。  
幸い、任せられるドクターに出会い、勤め  
先の健康保険と休暇制度によって、何の心配  
もなく療養・職場復帰ができました。一方で  
発病と共に仕事を失ったり、多額の治療費に  
悩んでいる方もおられます。  
「癌は一人に一人」と言われる時代ですが、  
早期発見こそが決め手です。



湯崎野  
星野 正男さん

◆**議会に期待することは**  
議員になって、皆が思うことは有権者の負  
託に答えること。それは言い放しの議論では  
なくて、会議や視察、研修などの報告書やま  
とめを積み上げ、共通理解と反論があれば、  
それらを含めより結論に近づけてゆくこと  
です。それが有れば、予算の不正受給にはな  
りません。

相模原市の知的障害者施設で多くの死傷者  
を出した事件が7月末に報道された。  
私たちの社会には、身体に障害を持つ人、  
介護状態にある人、罪を犯した人や非行のあ  
った人でも更生を目指し懸命に日々を過ごし  
ている人が多数います。  
私たちは、家庭にあっても地域にあっても  
職場にあっても、安全に生活できたく希望  
をもつて、力を合わせ過酷さねばなりません。  
自分だけが過重な作業や労働を強いられ  
いるといった利己的な考えから、周囲の人  
たちと相談しみんなで解決する努力を少子高  
齢化の今の社会だからこそ大切にしたいと思  
います。



訪問看護ステーション

『在宅医療連携館』  
運用開始

かみいち総合病院に  
おいて整備されており  
ました在宅医療の拠点  
施設となる『在宅医療  
連携館』が9月30日完  
成し、10月3日より運  
用を開始致しました。

## お知らせ

### 「声」の募集

町民の声コーナー  
に、ひと言お寄せいた  
だけの方を募集して  
います。各議員または  
議会事務局までお知  
らせください。

### 会議録の閲覧

インターネット上で本  
議の会議録の検索や閲  
覧ができます。(定例会  
終了後約2ヶ月後に更  
新されます。)

### アドレスはこちら

町ホームページ「議  
会会  
議録検索」または、  
[http://asp.db-search.com/  
kamichit/](http://asp.db-search.com/kamichit/)

### 議会広報特別委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 堀田喜久男 |
| 副委員長 | 勝戸 謙  |
| 委員   | 宝嶋 洋子 |
|      | 平井 妙子 |
|      | 伏黒日出松 |
|      | 酒井 桂之 |

## 編集後記

平成25年10月の改選  
後、議会広報を発行して  
はどうかとの話が出て、  
会社での「社内報」の経  
験からして、それに上市  
町議会のこれまでの経緯  
からして、大丈夫かな  
と大きな疑問と不安を  
いただきました。その後  
協力の末、議員各位の自  
助努力もあって8号の発  
行を見て、今回は3年目  
の9月議会の9号の発行  
となりました。

議会報の発行により、  
今まで一般質問しなかつ  
た議員も積極的に調査研  
究されて、質問されるよ  
うになり、町民の皆様  
に伝えるという文章の表  
現の力のレベルアップに  
なり、心配していた不安  
はどこへやら。町民の皆  
様には、甘口のご意見  
も、むしろ、辛口のご  
意見をお待ちいたして  
おります。

こんなことを知り  
たい、調べてほしい、  
町の活性化、発展  
のために積極的な  
ご提案がほしい  
と・・・

(伏黒日出松)

連絡先 上市町議会

〒930-0393 富山県中新川郡上市町法音寺1 ☎076-472-1111 FAX076-472-1115 ホームページ <http://www.town.kamiichi.toyama.jp/>